# 2 日	科目名	比較文化論各論					
日本	曜日・講時						
####################################	セメスター	5	単位数	2単位			
大学の子供養料目 主要投資料目 で	担当教員	TINK JAMES MICHAEL					
	科目ナンバリング	LHM-LIT338E	使用言語	英語			
本葉巻は、人文料学に対けるカルチュラル・スタディーズを機断する研究において重要な英語のキーワードを模倣すること で、異文化局形のための基本的な概念やアフローチを紹介することを目的とする。カルチュラル・スタディーズとは、文学様に対ける如の影響を物態性の研究、ののないです。 1 とは、文学様に対ける如の影響を物態性の研究、ののないです。 6 の選、関連する概念や対象、トピックを表すを認定のキーワードを検り上げ、その意味合いや可能での研究への応用について考える。 8 数性長 6 成成、事件に行いたの数にかって、経験責料と、を確にことが実められ、授業ではそれを議義やグループディスカッションで説明する。トピックには、文化や文化文の考えが、当然、ディア・(特に表面) へのアプローチなどが含まれる 1: 人文料学に位立の英語の語彙を調査する。 2: 様々な短文学機科を英語で読む。 3: 実売の確例で、2: ユーチーション能力を高める。 4: 核素内容やフスは動を施して、実文化理解を深める。 1: 文化入門: キーワードとは何か? 2: 文化と価値 3: 歴史主義 4: 校療とカーニベル 5: 近代とモダニズム 6: ポストモダニズム 7: 菜文化間主義 8: 感情と情格 9: 物語、小説、文学 10: 映画と国家 イギリス 11: 映画と国家 オイザリス 11: 映画と国家 日本 12: ふるさととノスタルジア 13: 報意と登香 14: 日常性 15: 最終が験 要素後、短いリアクションペーパーをグーグルクラスルームに提出 40%、 学課を、短いリアクションペーパーをグーグルクラスルームに提出 40%、 学表を、ないリアクションペーパーをグーグルクラスルームに提出 40%、 学表を、ないリアクションペーパーをグーグルクラスルームに提出 40%、 学表でよるが観景 数料者なしたはコピーで提供される資料。 物質の、説解力、視見的コミュニケーション能力の向上。 実践・実践が提案	メディア授業科目		主要授業科目	0			
で、異文化関形のための基本的な概念やアプローラを紹介することを目的とする。カルナミル・スタディーズ L Eは、 文学的における別の工程を创意性の研究 は、記事のでは、日本で東とり一へが、スタディーズと B 政権とない。 文学者を表し、最近、日本で東とり一へが、スタディーズと B 政権とない。 表現、展議する概念や対象、トピックを表す特定のキーツードを限り上げ、その資産会しや学型での研究への応用について考える。 受講性では悪。 中部では一つかったのディ・スカッションで説明する。 ・ 日本の学生をできる。 受講性にも関連 事業にのから知ら、手えれ、「国家はコピーケーン=フでは、文化 や文化変の考え方、芸術、メディア (特に映画)へのアプローチなどが含まれる ・ 1. 文本学に従立の学園を表面で活む。 ・ 3. 美国の解析力とコミューケーション能力を高める。 ・ 1. 技術人の哲学や質科を表面で活む。 ・ 3. 美国の解析力とコミューケーション能力を高める。 ・ 1. 技術人の哲学を関係を表面で活む。 ・ 3. 是の解析力とコミューケーション能力を高める。 ・ 1. 文化と価値 ・ 5. 歴史主義 ・ 必然とカーニバル ・ 5. 近代とモダニズム ・ 5. 実化に関連 ・ 9. 物高、小説、文学 ・ 10. 映画と国家 イギリス ・ 11. 映画と国家 イギリス ・ 12. 本るさととノスタルジア ・ 13. 遺産と径奇 ・ 14. 日常性 ・ 15. 接続政権 ・ 授業後、短いリアクションペーパーをグーゲルクラスルームに提出 40%、 ・ 東京テスト 30% ・ 東京テスト 30% ・ 東京テスト 30% ・ 数料書なよび参考書 ・ 数料書なよび参考書 ・ 数料書なよび参考書 ・ 数料書なよび参考書 ・ 数料書なよび参考書 ・ 数料書なよび参考者 ・ 数料書なよび参考者 ・ 数料書なよび参考者 ・ 数料書なよび参考者 ・ 数料書なよび参考者 ・ 数料書なよび参考者 ・ 数別の音楽を表しな一パー1回 30% ・ 東京・実施・実施の開業・・ 2000年 20	授業題目	異文化研究のキーワード(講義コース)					
2. 様々な切交を資料を表語で振わ。 3. 英語の理解力とコミュニケーション能力を高める。 4. 提案内容やラス活動を通して、異文化理解を深める。 1. 文化入門: キーワードとは何か? 2. 文化と価値 3. 歴史主義 4. 祝祭とカーニバル 5. 近代とモダニズム 6. ポストモダニズム 7. 異文化両主義 8. 感情と情緒 9. 物語、小説、文学 10. 映画と国家 イギリス 11. 映画と国家 イギリス 11. 映画と国家 イギリス 11. 映画と国家 日本 12. ふるさととノスタルジア 13. 幽雪と怪奇 14. 日常性 15. 最終試験 成績評価方法 提案後、短いリアクションペーパーをダーグルクラスルームに提出 40%、学期末に最終タームペーパー1回 30%、加末テスト 30% 数料書なし 次料書なるし 数料料本し 次共列生の名称を書 な大り子グとまたはコピーで提供される資料。 聴解力、読解力、視覚的コミュニケーション能力、口頭コミュニケーション能力の向上。 異文化理解 素務・実践的授業	授業の目的と概要	で、異文化間研究のための基本的な概念やアプローチを紹介することを目的とする。 カルチュラル・スタディーズ」とは、文学部における知の形態や創造性の研究、日本研究とグローバル・スタディーズとの融合など、幅広いアプローチを意味する。 毎週、関連する概念や対象、トピックを表す特定のキーワードを取り上げ、その意味合いや学部での研究への応用について考える。受講生は毎週、事前に何らかの短いテキスト(通常はコピーやオンライン資料、場合によっては文章だけでなく映像資料も)を読むことが求められ、授業ではそれを講義やグループディスカッションで説明する。トピックには、文化					
2: 文化と価値 3: 歴史主義 4: 祝祭とカーニバル 5: 近代とモダニズム 6: ポストモダニズム 7: 異文化間主義 8: 感情と情緒 9: 物語、小説、文学 10: 映画と国家 イギリス 11: 映画と国家 日本 12: ふるさととノスタルジア 13: 幽霊と怪奇 14: 日常性 15: 最終試験 授業後、短いリアクションペーパーをグーグルクラスルームに提出 40%、学期末に選終タームペーパー目 30%、源末テスト 30% 数科書および参考者 数料書なし オンラインまたはコピーで提供される資料。 聴解力、読解力、視覚的コミュニケーション能力、口頭コミュニケーション能力の向上。 異文化理解 実務・実践的授業	学修の到達目標	2: 様々な短文や資料を英語で読む。 3: 英語の理解力とコミュニケーション能力を高める。					
成績評価方法 学期末に最終タームペーパー1回 30%、 期末テスト 30% 教科書および参考書 教科書なし オンラインまたはコピーで提供される資料。 聴解力、読解力、視覚的コミュニケーション能力、口頭コミュニケーション能力の向上。 異文化理解 実務・実践的授業	授業内容・方法と進度予定	1: 文化入門: キーワードとは何か? 2: 文化と価値 3: 歴史主義 4: 祝祭とカーニバル 5: 近代とモダニズム 6: ポストモダニズム 7: 異文化間主義 8: 感情と情緒 9: 物語、小説、文学 10: 映画と国家 イギリス 11: 映画と国家 日本 12: ふるさととノスタルジア 13: 幽霊と怪奇 14: 日常性					
教科書および参考書 オンラインまたはコピーで提供される資料。 聴解力、読解力、視覚的コミュニケーション能力、口頭コミュニケーション能力の向上。 異文化理解 実務・実践的授業	成績評価方法	学期末に最終タームペーパー1回 30%、					
授業時間外字修 異文化理解 実務・実践的授業	教科書および参考書						
	授業時間外学修						
その他	実務・実践的授業						
	その他						

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1単位の修得に必要となる学修時間の目安は、「講義・演習」については $15\sim30$ 時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など) $30\sim15$ 時間、「実験、実習及び実技」については $30\sim45$ 時間の授業および授業時間外学修(予習・復習など) $15\sim0$ 時間です。